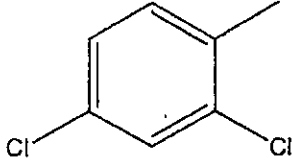
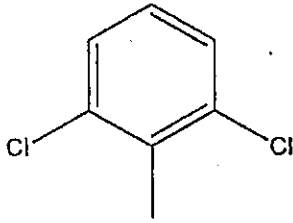
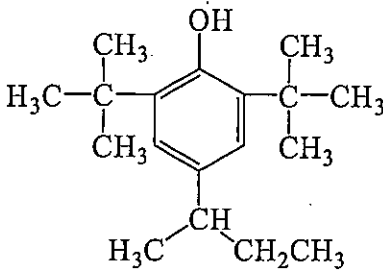


K-1201Dの類似物質表

化合物名 (CAS番号)	構造式	官報公示 整理番号 (K-番号)	分解度 (%)	分解 判定 (年)	分配係数 (log Pow)	LC50 mg/L (ヒメダカ)	濃縮倍率	濃縮 判定 (年)
2,4-ジクロロ トルエン (95-73-8)		3-78	標準(4W) BOD 0 GC 0	難分解性 (1995)	/	4.03 (48hr)	1区(20µg/L) : 606~858 2区(2µg/L) : 639~939 脂質含有率 4.4%	低濃縮性 (1995)
2,6-ジクロロ トルエン (118-69-4)		3-78	標準(4W) BOD 0 GC 0	難分解性 (1996)	/	5.57 (48hr)	1区(20µg/L) : 379~567 2区(2µg/L) : 246~828 脂質含有率 3.9%	低濃縮性 (1996)

整理番号 K-1760 (NEDO 335, 3-0540)	分解度試験	分解度試験	分解度試験																								
2, 6-ジ-tert-ブチル-4-sec-ブチルフェノール	事業対象年度 平成17年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日																								
(17540-75-9)	試験期間 17. 8. 3~18. 2. 14	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .																								
	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮																								
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C <sub>18</sub> H <sub>30</sub> O      分子量 262.43	試験濃度	試験濃度	試験濃度																								
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L																								
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L																								
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間																								
	試験結果 間接 BOD -1, -1, -1 (0)% 直接 HPLC 3, 2, 1 (2)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接																								
純度*1 96.4%	外観*1 白色固体	審査部会 第 56 回 18年 7月21日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催																								
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り 3.6%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 547µg/L (フラスコ法, 25℃) 対テトラヒドロフラン 10 g/L 以上 対アセトニトリル 10 g/L 以上 対クロロホルム 10 g/L 以上	判定 難分解性	判定																								
融点*2 25℃	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 6.43*3	備考 1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 95.1% (汚泥 + 被験物質) 系 95.8% 2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため, 0 と表記した。	備考 ・ 被験物質残留率 (%) <table border="1" data-bbox="1321 1085 1680 1260"> <thead> <tr> <th></th> <th>試験液</th> <th>ソーダライム</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水系</td> <td>90</td> <td>0</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>汚泥系</td> <td>88</td> <td>0</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>-1</td> <td>89</td> <td>1</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>-2</td> <td>89</td> <td>0</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>-3</td> <td>89</td> <td>0</td> <td>89</td> </tr> </tbody> </table> ・ 被験物質は一部変化し, 不明変化物を生成して残留する。また, 被験物質の一部はソーダライムに吸着した。		試験液	ソーダライム	合計	水系	90	0	90	汚泥系	88	0	88	-1	89	1	90	-2	89	0	89	-3	89	0	89
				試験液	ソーダライム	合計																					
水系	90			0	90																						
汚泥系	88			0	88																						
-1	89			1	90																						
-2	89	0	89																								
-3	89	0	89																								
沸点*2 141~142℃ (10mmHg)	安定性	備考	備考																								
密度*2 0.902 g/cm <sup>3</sup> (25℃)																											
LD50																											
IRチャートの有無 (有) ・ 無																											
用途																											
生産量 (年)																											
試料 購入先 Aldrich Chemical																											
経済産業公報発表年月日 年 月 日																											

\*1 Aldrich Chemical 添付資料による。 \*2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets (Version 1.2) による。 \*3 Kowwin v 1.67 による計算値。

濃縮度試験 事業対象年度 平成19年度					濃縮度試験 年 月 日					部位別試験 (濃縮倍率) 第1濃度区 外皮 28000, 21000 頭部 40000, 38000 内臓 84000, 89000 可食部 19000, 18000 第2濃度区 外皮 31000, 30000 頭部 46000, 45000 内臓 110000, 100000 可食部 21000, 16000  排泄試験 (半減期) 第1濃度区 17日 第2濃度区 15日					毒性試験	
試験期間 19. 12. 21 ~ 20. 3. 31					試験期間 ~										年月日	
試験装置 標・揮		LC50値 3.64 mg/L (96hr) 魚種 (ヒメダカ)			試験装置 標・揮		LC50値 mg/L (hr) 魚種 ( )			依 頼		経過				
水槽設定濃度 (µg/L)					水槽設定濃度 ( )											
被験物質		分散剤			被験物質		分散剤									
		HCO-40	N,N-ジメチルホルムアミド													
第1濃度区		10	50	20000	第1濃度区											
第2濃度区		1	5	20000	第2濃度区											
第3濃度区					第3濃度区											
濃縮倍率 脂質含有率 開始前 4.16% 終了後 5.34% 魚種 (コイ)					濃縮倍率 脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種 ( )											
		13日後	26日後	39日後	49日後	60日後			日後	日後	日後	日後	日後			
第1	水槽濃度 (µg/L)	8.92	8.66	8.39	8.63	8.63	第1	水槽濃度 ( )								
	倍率	14000	22000	26000	31000	35000		倍率								
		15000	22000	27000	32000	38000										
第2	水槽濃度 (µg/L)	0.882	0.865	0.824	0.864	0.878	第2	水槽濃度 ( )								
	倍率	16000	24000	26000	33000	37000		倍率								
		14000	22000	29000	33000	40000										
第3	水槽濃度 ( )						第3	水槽濃度 ( )								
	倍率							倍率								
審査部会 第77回 20年 7月 25日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催											
判定結果					判定結果											
備考 [定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 32000倍 第2濃度区 33000倍 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 83.5% 試験水 第1濃度区 0.73 µg/L 第2濃度区 0.073µg/L 供試魚 82.4% 供試魚 530ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構					備考											

K-1760の類似物質表

化合物名 (CAS番号)	構造式	官報公示 整理番号 (K-番号)	分解度 (%)	分解 判定 (年)	分配係数 (log Pow)	LC50 mg/L (ヒメダカ)	濃縮倍率	濃縮 判定 (年)
6-tert-ブチル- 2,4-キシレンール (1879-09-0)		3-0540 (K-1228)	標準(4W) 1995年実施 BOD 4, 3, 5 (4) G C 0, 4, 0 (1)	難分解性 (1995)	1995年実施 4.08	6.58 (48hr)	1995年実施 1区(20µg/L): 107~213 2区(2µg/L): 58~263 脂質含有率 3.9%	高濃縮性 ではない (1995)
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール (128-37-0)		3-0540 9-1805 (K-80)	標準(2W) 1975年実施 BOD 0, 0 (0) G C 10, 21 (16) U V(280nm) 11, 30 (20)	難分解性 (1975)	5.03*1	5.9 (48hr)	I. 1976年実施 1区(500µg/L): 500~5000 2区(50µg/L): 1000~3100 脂質含有率 -	高濃縮性 (1976)
			逆転(4W) 1977年実施 BOD 22, 34 (28) G C 47, 68 (58)	再試験 指示 (1977)				
2,6-ジ-tert-ブチル-4-エチル フェノール (4130-42-1)		3-0540 (K-1031)	標準(4W) 1989年実施 BOD 0, 0, 0 (0) HPLC 31, 17, 13 (20) [一部ソーダライムに吸着した]	難分解性 (1989)	1990年実施 >3.27	7.26 (48hr)	1990年実施 1区(10µg/L): 1420~5060 2区(1µg/L): 930~4870 脂質含有率 3.7%	高濃縮性 ではない (1990)
			(参考データ, ソーダライムなし) HPLC 1, 2 (2)					
2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール (732-26-3)		3-0540 (K-555)	標準(4W) 1981年実施 BOD 0, 0, 0 (0) HPLC 1, 9, 5 (5)	難分解性 (1981)	1982年実施 6.06	128 (48hr)	1982年実施 1区(10µg/L): 4830~16000 2区(1µg/L): 4320~23200 脂質含有率 4.5%	高濃縮性 (1982)
2,6-ジ-tert-ブチル-4-sec-ブチルフェノール (17540-75-9)		3-0540 (K-1760)	標準(4W) 2005年実施 BOD -1, -1, -1 (0)*2 HPLC 3, 2, 1 (2) 被験物質は一部変化し、不明変化物を生成して残留する。また、被験物質の一部はソーダライムに吸着した。	難分解性 (2006)	6.43*1	3.64 (98hr)	2008年実施 定常状態における濃縮倍率 1区(10µg/L): 32000 2区(1µg/L): 33000 脂質含有率 開始前 4.16% 終了後 5.34%	

\*1 Kowwin v 1.67による計算値。

\*2 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。